

令和8年度 教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号	24	学校名	大垣西高等学校
------	----	-----	---------

社会的役割等 (スクール・ミッション)	地域を愛する心と社会で生きる学力を培う高校として 多様で探究的な学びや自主的、自律的な活動を通して 地域社会を支え、地域の未来を担う人材の育成を目指す学校		
学校教育目標 (教育方針)	人間尊重の基盤に立ち、知・徳・体の調和のとれた人格形成をめざし、自他に対して至誠を貫き、自主・自律の精神と創造性に富む資質の啓発を期する。		
3つの方針 (スクール・ポリシー)	どんな生徒を 育てたいか 【GP】	<ul style="list-style-type: none"> 知・徳・体の調和のとれた人格を形成し、心豊かな情操と道徳的実践力を持つ生徒 何事にも自主的・自律的に取り組む姿勢と創造性に富む資質を身に付けた生徒 地元地域を愛し、仲間とともに将来の地域社会へ貢献していく生徒 	
	生徒をどう 育てるか 【CP】	<ul style="list-style-type: none"> 基礎基本を重視した学習指導や探究活動を通じた学力の向上 学校行事や部活動等を通して生徒相互が切磋琢磨し、主体的に学び考える能力の育成 単位制の利点を生かして多くの選択科目を展開し、生徒一人一人が個性の伸長を図りながら自己の進路を実現 	
	どんな生徒を 待っているか 【AP】	<ul style="list-style-type: none"> 義務教育段階の基礎的な能力を身に付け、さらに高い能力を目指し自分を向上させたい生徒 進学を志し、自分に合った選択科目を主体的に学習して自らの可能性へ挑戦する生徒 生徒会活動や部活動、地域活動などに積極的に参加し、より良い学校生活や地域社会を築いていこうとする意欲のある生徒 	
学校の抱える問題	<ul style="list-style-type: none"> 前向きに学習活動に取り組むことができるが、家庭学習の習慣や基礎・基本の定着が不足している生徒が見られる。 自己の可能性や将来への幅広い選択肢に気づけていない生徒が多い。 大人しくまじめな生徒達であるが、周りにはたらしかけて協働してきた経験が少なく、自ら率先して一步を踏み出すことに躊躇してしまう。 自転車通学が多い中、交通安全などに対する知識や実践がやや不足している。 		
教育指導の重点 ●教育職員の業務量管理・健康確保措置の実施に係る項目	領域・分野	今年度の具体的な重点目標	
	学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ○学びの重要性や家庭学習の必要性を認識させ、学習習慣の定着を図るとともに、将来に向けて自ら学びを深める生徒を育成する。 ●職員会議の開始時間を早めたり、議題や資料を精選することで、勤務時間内で終了させる。また、デジタルの活用を推進し、業務の効率化を図る。 	
	進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ○探究学習を中心としてキャリア教育を推進するとともに、生徒一人一人が主体的に進路を選択し進路実現できるよう支援する。 ●分掌内職員の業務内容を的確に把握し、適切に共有と分担をすることで、業務量ができるだけ均整化するよう努める。 	
	生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ○挨拶の励行や時間の厳守等の基本的なマナーやルールを身に付けるなど生活習慣を確立する。また、お互いを尊重し、安心・安全な学校生活を送ることができるよう支援する。 ●職員間で常に情報共有をはかり、問題行動や不登校など生徒指導案件が発生しても、特定の担任や年次に過度な負担とならないよう分担を意識する。 	
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ○学校行事・部活動・校外活動など多様な場で生徒が活躍できる機会を計画的に整え、生徒の自己有用感・自己肯定感の向上につなげる。 ●分掌内職員の業務の平準化、ICTの積極的活用、外部人材の活用などによって、職員の業務負担軽減と健康確保に配慮した運営を行う。 		

年度目標				年度末評価(自己評価)			
領域分野	3つの方針・具体的な重点目標の達成に必要な 具体的取組・方策	県教育振興 基本計画での 位置付け	達成度の判断・判断基準 あるいは評価指標	取組状況・実践内容 評価項目の達成状況等	評価 A. B. C. D	成果と課題	総合 評価 A. B. C. D
学習指導	基礎・基本の確実な定着を図るとともに、補習等によりさらなる学力の向上を図る。	施策Ⅱ-8	<ul style="list-style-type: none"> 授業アンケートや生徒及び保護者を対象とするアンケートにおける関連項目の結果 考査や外部模試の結果 家庭学習の時間や内容 小テストの結果 				
	自ら学ぶ意欲を高め、家庭学習などで自分に必要な学習に主体的に取り組む姿勢を培う。	施策Ⅱ-8					
	思考力・判断力・表現力を高められるよう授業改善に取り組む。	施策Ⅱ-8					
	ICT機器の活用により、学習手段や学習方法の幅を広げ、より効果的な学びとなるよう実践する。	施策Ⅱ-9					
進路指導	キャリア探究の時間を通して自己や社会に対する理解を深め、自己実現について主体的に考える機会を与える。	施策Ⅱ-13	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が記入する自己振り返りシートの記入内容 探究活動において外部連携した人数及び体験学習やインターンシップへの参加者数 探究活動に関する生徒や教員の評価アンケート 				
	探究活動を通して、自ら立てた課題解決のために必要な判断力や行動力、他者と協働する力を育成する。	施策Ⅱ-12					
	地元自治体や企業との連携をより深め、探究活動を中心とした教科横断的・総合的な学びを推進する。	施策Ⅰ-4					
	進路実現につながる各種ガイダンス・体験学習・インターンシップ等を案内したり実施したりする。	施策Ⅱ-13					
生徒指導	円滑な人間関係を構築するための基本的なマナーやルールを身に付けられるよう支援する。	施策Ⅰ-1	<ul style="list-style-type: none"> 「生徒及び保護者を対象とするアンケート」における関連項目の達成度 遅刻者数 命を守る訓練の実践 交通事故の発生件数 				
	SNS等の安全・安心な利用を推進するために、情報モラルを身に付けられるよう支援する。	施策Ⅱ-9					
	独自の工夫ある取組を通じて、防災教育、交通安全教育の充実を図る。	施策Ⅲ-19					
	教育相談体制を確立し、生徒に寄り添った心のケア、早期発見、早期対応を行う。	施策Ⅰ-3					
特別活動	文化祭や球技大会などの学校行事が、生徒一人一人の活躍の場となるよう工夫する。	施策Ⅰ-1	<ul style="list-style-type: none"> 「生徒及び保護者を対象とするアンケート」における関連項目の達成度 参加生徒のアンケート 参加生徒数 				
	校内だけでなく校外での活動に積極的に参加できるようにし、自主的に行動する姿勢を育てる。	施策Ⅰ-4					
	地域清掃など身近なボランティア活動の機会を広げ、生徒の奉仕の心と社会貢献意欲を高める。	施策Ⅰ-7					
	部活動では、それぞれの役割を責任をもって果たすことで、協調性や責任感、自己有用感を育む。	施策Ⅰ-1					

来年度に向けての改善方策等

実施日：令和9年 月 日

学校関係者評価

実施日：令和9年 月 日